

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する説明

当四半期連結累計期間の小売販売電力量は、需要数が増加したことなどから、249 億 kWh と前年同期に比べて 9.5%増加しました。

収入面では、エネルギー事業において、電灯電力料収入が増加したことなどから、売上高は 767,567 百万円と、前年同期に比べて 198,723 百万円の増収（+34.9%）となりました。

支出面では、エネルギー事業において、徹底した経営効率化に努めたものの、為替・燃料価格の影響や原子力利用率の低下などにより火力燃料費が増加したことや、卸電力取引市場からの調達費用の増加などにより他社購入電力料が増加したことなどから、営業費用は 810,769 百万円と、前年同期に比べて 263,569 百万円の増加（+48.2%）となりました。

この結果、当四半期連結累計期間の連結経営成績は以下のとおりとなりました。

【連結経営成績】

（単位：百万円）

	2022 年 3 月期 第 1 四半期(累計)	2023 年 3 月期 第 1 四半期(累計)	増 減	
売 上 高	568,844	767,567	198,723	34.9%
営 業 損 益	21,645	△43,201	△64,846	—
経 常 損 益	23,171	△17,129	△40,301	—
親会社株主に帰属する 四半期純損益	15,267	△11,434	△26,702	—

【総販売電力量（小売、他社計）】

（単位：百万 kWh）

	2022 年 3 月期 第 1 四半期(累計)	2023 年 3 月期 第 1 四半期(累計)	前年同期比（%）
総販売電力量（小売、他社計）	26,525	28,569	107.7
小売販売電力量	22,769	24,926	109.5
電 灯	6,872	6,477	94.3
電 力	15,897	18,448	116.0
他社販売電力量	3,756	3,643	97.0

（注）1. エネルギー事業のうち当社にかかる販売電力量を記載している。

2. 四捨五入の関係で、合計が一致しない場合がある。

（２）連結財政状態に関する説明

資産は、設備投資額が減価償却費を上回ったものの、現金及び預金などが減少したことなどから、前年度末に比べて 36,636 百万円減少（△0.4%）し、8,619,794 百万円となりました。

負債は、有利子負債が増加したものの、支払手形及び買掛金などが減少したことなどから、前年度末に比べて 55,920 百万円減少（△0.8%）し、6,894,952 百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失（11,434 百万円）を計上したことや期末配当金を支払ったことなどによる減少があったものの、その他の包括利益累計額が増加したことなどから、前年度末に比べて 19,284 百万円増加（+1.1%）し、1,724,841 百万円となりました。

これらの結果、当四半期末の自己資本比率は、前年度末に比べて 0.2%上昇し、19.4%となりました。

(単位：百万円)

科 目	2022 年 3 月期末	2023 年 3 月期 第 1 四半期末	増 減	
資 産	8,656,430	8,619,794	△36,636	△0.4%
負 債	6,950,873	6,894,952	△55,920	△0.8%
(うち有利子負債)	(4,838,325)	(4,936,911)	(98,585)	(2.0%)
純 資 産	1,705,557	1,724,841	19,284	1.1%

自 己 資 本 比 率	19.2%	19.4%	0.2%
-------------	-------	-------	------

(単位：百万円)

	2022 年 3 月期 第 1 四半期(累計)	2023 年 3 月期 第 1 四半期(累計)	増 減	
設 備 投 資 額	110,505	77,658	△32,846	△29.7%
減 価 償 却 費	71,487	76,202	4,714	6.6%

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023 年 3 月期の連結業績予想は、2022 年 4 月 27 日に公表しました数値から修正は行っておりません。